

⑩宇賀神社・青蓮寺コース

宇陀市ハイキングマップ

宇賀神社・血原橋 - 青蓮寺 - 伝・安楽寺跡 (約9.7km)

神武天皇の足跡、中将姫伝説で知られる日張山青蓮寺、奈良時代の仏教文化と縁深い遺跡、伝・安楽寺跡を巡るコース。マイカーの場合、菟田野地域事務所の駐車場が利用できる。

宇賀神社

神武天皇東征時に返り討ちにされた兄宇迦斯、もしくは宇迦斯一族の租神を祀ったものと伝えられている。

血原橋

誅殺された兄宇迦斯から流れ出た血は周辺を赤く染め、「菟田野の血原」と呼ばれるようになった。

青蓮寺

日張山の中腹にひっそりとたたずむ浄土宗の尼寺。建立以来1200年の間このままの姿ではなかったろうかと思われる周囲の景観。中将姫にまつわる、哀れにもゆかしい物語を今日に伝える。父との不思議な再会からこの寺を別名「再会寺」と呼び、逢いたい人と夢叶う寺としても人々から親しまれている。



常磐御前の腰掛け石

平治の乱で源氏の源義朝が平清盛に敗れた為、幼い牛若丸を胸に抱いた常磐御前が、今若、乙若の手を引いて、伯父の住んでいた大和の国、宇陀郡竜門に身を隠し、更に、竜門から菟田野の下芳野へ逃げ延びる時、疲れ果て、腰を掛けたと言われる石。

伝・安楽寺跡 (駒帰廃寺)

多武峰の談山神社に伝わる「宇陀旧事・写本」の記述からその存在が知られ発掘された。瓦窯跡や遺構の跡などから奈良時代の重要な仏教遺跡と見られている。

ユドノ(大殿) 伝承地

神武天皇に反抗的な兄宇迦斯はここに罫をしかけ騙し討ちにしようとしたが返り討ちにされてしまった。

全行程 約9.7km

松井橋バス停 -2.6- 宇賀神社・血原橋 -0.1- ヲドノ -1.7- 青蓮寺 -3.1- 神武天皇顕彰碑 -0.3- 国道166 -0.7- 伝・安楽寺跡 -1.2- 松井橋バス停

橋を渡ったら直ぐ右へ山道に登る

ここから林道に入る